

利用者情報ワーキンググループ
2025年度ヒアリングシート(案)

★新規質問

新規1	プライバシーポリシー等に関する利用者の理解度等の把握状況	※プライバシーポリシー等が利用者からどの程度読まれ理解されているかの把握の有無、その結果について（経年の推移がある場合はそれを含め）ご記載ください。 ※また、利用者による理解度等の状況を踏まえどのような対応を行ったかご記載ください。
新規2	第三者や第三者のウェブサイト等を経由した情報収集を行っている旨、自社のプライバシーポリシー等で利用者に対して説明しているか	※特に、自社サービスのアカウントを保有していない人について情報を取得している旨を説明しているか、具体的にご記載ください。
新規3	ダークパターンを回避するための体制・ルールの整備等	※ダークパターンを回避するための体制やルールの整備等のガバナンスに係る取組についてご記載ください。
新規4	ターゲティング広告に係る事前の設定の機会や、オプトアウト機会の利用者への提供について、ダークパターンを回避するための取組	※ダークパターンを回避し、利用者が利用規約やプライバシーポリシーを理解した上でターゲティング広告に関して事前の同意を行ったり、オプトアウトを行うための工夫について具体的にご記載ください。
新規5	ダークパターンをはじめ、利用者情報の取得、ユーザインターフェースに関する利用者から指摘や問合せ、対応状況	※ダークパターンをはじめ、利用者情報の取得、ユーザインターフェースに関して利用者からの指摘や問合せについて、把握可能な限り、直近の年間件数をご記載いただき、具体例とともに実際の対応した結果等についてご記載ください。
新規6	AIの活用による利用者のターゲティング方法の変化と対応	※AIを広告に活用することにより、広告の配信やターゲティング、効果測定が大きく向上すると理解していますが、このうち、利用者のターゲティングについてどのような変化があるか（例：プロファイリングの精緻化等）記載ください。 ※AIの活用に際してプライバシー保護の観点から留意していることをご記載ください。 ※AIによるターゲティングがされることを、プライバシーポリシー等においてどのように利用者に対して説明しているかご記載ください。
新規7	サードパーティクッキーの代替技術	※利用者のターゲティングにおいて、今後もサードパーティクッキーを活用していくのか、代替的な新たなアプローチを採用するの かについて記載ください。

★既存の質問

社名		●●株式会社
1. 利用者情報の取扱いの状況 ※以下の3つのパターンについて、差異が分かるように回答すること。内容に差異がない場合は、その旨回答すること（例：①と同じ、等）。 ①アカウントを保有している利用者が、ログインしてサービスを利用・閲覧する場合 ②アカウントを保有している利用者が、ログインせずにサービスを利用・閲覧する場合 ③アカウントを保有していない利用者が、サービスを利用・閲覧する場合		
1-1.	利用者情報取得の場面・取得する情報の内容、利用目的	① ② ③ ※②、③については、①との差異についてご記載ください。差異がない場合は、その旨ご記載ください。
1-2-1.	取得情報の加工・分析・利用状況	① ② ③ ※②、③については、①との差異についてご記載ください。差異がない場合は、その旨ご記載ください。
1-2-2.	青少年や高齢者等の脆弱な個人の利用者情報の取扱いに係る配慮	※青少年や高齢者等の脆弱な個人の利用者情報について、特に、ターゲティングやプロファイリングに利用しない等、通常の成人とは異なる配慮を行っている場合には、どのような取組を行っているかについてご記載ください。また、この場合、脆弱な個人であることをどのように判断しているか（年齢確認の手法など）についてもご記載ください。
1-3.	利用者情報の第三者提供の状況	① ② ③ ※②、③については、①との差異についてご記載ください。差異がない場合は、その旨ご記載ください。
1-4.	広告ビジネスモデルへの利用者情報の活用状況	① ② ③ ※②、③については、①との差異についてご記載ください。差異がない場合は、その旨ご記載ください。
1-5.	利用者のプロファイリング（目的、利用する情報等）・セグメント化状況	① ② ③ ※②、③については、①との差異についてご記載ください。差異がない場合は、その旨ご記載ください。
1-6.	非ログイン時に取得した情報のアカウント情報への紐付けの有無及びプライバシーポリシー等での記載状況	② ※アカウントを保有している利用者が、非ログインでサービスを利用した場合に取得した情報を、当該利用者の保有するアカウントと紐付けているか否か、紐付けている場合にはプライバシーポリシーにその旨をどのように記載しているかについてご記載ください。
1-7.	サードパーティクッキー廃止等の技術動向を踏まえた利用者情報の取扱いに係る変更点（取得方法、取得内容、利用目的等）	※サードパーティクッキーの廃止等の技術動向を踏まえ、自社が直接利用者から取得する情報（いわゆるファーストパーティデータ等）について、その取得方法、取得する情報の内容、利用目的等に変化があれば、その具体的内容についてご記載ください。
2. 利用規約・プライバシーポリシー ※以下の3つのパターン間での差異について回答すること。内容に差異がない場合は、前の回答と同じ等の方法で回答すること（例：①と同じ等）。 ①アカウントを保有している利用者が、ログインしてサービスを利用・閲覧する場合 ②アカウントを保有している利用者が、ログインせずにサービスを利用・閲覧する場合 ③アカウントを保有していない利用者が、サービスを利用・閲覧する場合 プライバシーポリシー等		
2-1.	利用者情報の取扱いに係るプライバシーポリシーでの記載箇所	① ② ③ ※①～③での利用者情報の取扱い（取得する情報の内容、利用目的、共有先等）の差異について、プライバシーポリシーにおいてどのように書き分けているか、記載箇所をお示しください。また、ログインせずに利用する場合や、アカウントを保有せず利用する場合であっても、利用者情報を取得・利用することがある旨をプライバシーポリシーにおいて明示している場合には、その箇所を具体的にお示しください。 ※プライバシーポリシーのほか、アカウントを保有していない利用者に対して、利用者情報の取扱いについて説明を行っている場合は、その内容をご記載ください。
2-2.	サービス利用開始前の利用者への示し方、通知/同意取得の方法（導線、ステップ数等）	① ② ③ ※アカウントの作成時や、サービスの利用開始にあたり、あらかじめプライバシーポリシーを確認できるようになっているか、プライバシーポリシーへの導線がどのようになっているか、通知ベースでの提示のみか同意取得まで行っているのか、同意画面までのステップ数がどの程度かについてご記載ください。ステップについては、対象サービスのトップページからのクリック数をご記載いただき、そのクリックごと（画面遷移を伴わず、メニュー開閉のみの場合を含む。）の画面表示のスクリーンショットを添付ください。また、①～③のそれぞれについて、通知/同意取得をどのタイミングで行っているかについてご記載ください。
2-3.	変更の際しての通知/同意取得の方法	① ② ③ ※②、③については、①との差異についてご記載ください。差異がない場合は、その旨ご記載ください。
2-4.	利用開始後（最初の同意・通知後）における、定期的な通知等の工夫	① ② ③ ※②、③については、①との差異についてご記載ください。差異がない場合は、その旨ご記載ください。
2-5.	サービスの利用可能範囲の差異	② ③ ※②、③については、①との差異についてご記載ください。差異がない場合は、その旨ご記載ください。

透明性確保のための工夫		
2-6-1.	利用者情報の取扱いを分かりやすくするための考え方、工夫や対処（利用者への働きかけや情報提供、ユーザテストの実施、 データバターン としないための工夫等）	① ② ③ ※②、③については非ログイン時、非アカウント保有時であっても、サービス利用に伴って利用者情報を取得・利用することについて、利用者が認識・理解できるよう、どのように説明を行っているかについてご記載ください。 ※ソーシャルプラグインやJavascriptタグ、情報収集モジュールを設置したウェブサイト・アプリからの利用者情報の取得や、カスタムオーディエンス・データクリーンルームのような形での利用者情報の活用等、通常の利用者にとってなじみがなく、理解することが難しいと考えられる仕組みでの利用者情報の取得・利用について、プライバシーポリシー等で説明を行っているか、行っていればその内容が分かるように具体的にご記載ください。
2-6-2.	ソーシャルプラグインやタグ、カスタムオーディエンス等を通じた利用者情報の取得・利用等、通常の利用者にはなじみのない利用者情報の取得・利用に関する仕組みの説明	※ソーシャルプラグインやJavascriptタグ、情報収集モジュールを設置したウェブサイト・アプリからの利用者情報の取得や、カスタムオーディエンス・データクリーンルームのような形での利用者情報の活用等、通常の利用者にとってなじみがなく、理解することが難しいと考えられる仕組みでの利用者情報の取得・利用について、プライバシーポリシー等で説明を行っているか、行っていればその内容が分かるように具体的にご記載ください。
2-7.	同意取得/通知に際しての、利用規約やプライバシーポリシーを理解しやすくするための工夫 （階層的アプローチ、ダッシュボード、ジャストインタイム、アイコン、モバイル及びスマートデバイスの特徴の利用等）	
オプトアウト		
2-8-1.	利用者情報の提供・利用を希望しない意思を示すオプトアウト手段の設置状況（方法、対象範囲等含む）	① ② ③ ※①については、どのような情報の取得・利用についてオプトアウトすることができるか、どのような手段でオプトアウトをすることができるようになっていないか、ご記載ください。 ※②、③については、①との差異についてご記載ください。
2-8-2.	オプトアウト設定に関する利用者に対する支援（プライバシーに配慮された設定を簡便に行う手段、わかりやすい説明等）	① ② ③ ※オプトアウト設定について、項目ごとに個別に設定ができることに加え、利用者のプライバシーへの関心の程度に応じて、ある程度一括で設定を行えるようにするなどの簡便な設定の方法を設けたり、設定内容についてわかりやすく説明したりするなど、利用者の設定を支援するような工夫があれば、ご記載ください。 ※②、③については、①との差異についてご記載ください。
2-8-3.	アカウント登録時におけるオプトアウト手段の提示	※後からオプトアウトすることのできる項目について、アカウント登録時にあらかじめオプトアウトすることができる手段を設けているか、設けている場合にはどのような表示を行っているか、ご記載ください。
2-9-1.	オプトアウトをした場合のサービス利用継続の可否	※オプトアウトをした場合であってもサービスを継続利用できるか否か（オプトアウトの手段がない場合には、サービスを継続利用できない場合に該当します。）についてご記載ください。また、サービス自体は継続利用できる場合であっても、利用できる機能に制限がかかる等、ユーザ体験が変わる点があれば、その点をご記載ください。
2-9-2.	広告への利用をオプトアウトした場合の利用者情報の取扱い（広告以外の目的での利用の有無、オプトアウトされた利用者情報の削除の実施有無等）	※例えば、ターゲティング広告での利用者情報の利用についてオプトアウトをした場合に、ターゲティング広告以外の目的で当該利用者情報が使われるなど、他の目的で利用者情報が利用されることがあるか、オプトアウトされた利用者情報については削除されるのか等、オプトアウト後の利用者情報の取扱いについてご記載ください。
2-10.	利用者情報の提供について個別に選択できるダッシュボード等の設置状況（方法、対象範囲等含む）	① ② ③ ※②、③については、①との差異についてご記載ください。
2-11.	オプトアウトに関する通知事項、導線、ステップ数。特に、利用者が認知しやすくするための工夫	① ② ③ ※オプトアウトの手段を設けている場合に、オプトアウト可能であることを利用者が容易に認知することができるよう、どのような工夫を行っているかについてご記載ください（登録時や利用開始時に明示的に提示される、サービス利用時にポップアップで表示される等）。また、オプトアウト設定画面にたどり着くまでに、どの程度のステップ数の遷移が必要となるかご記載ください。ステップについては、対象サービスのトップページからのクリック数をご記載いただき、そのクリックごと（画面遷移を伴わず、メニュー開閉のみの場合を含む。）の画面表示のスクリーンショットを添付ください。 ※②、③については非ログイン時、非アカウント保有時の利用であっても、オプトアウトの手段があることについて、利用者が理解できるよう、どのように説明を行っているかについてご記載ください。
データポータビリティ		
2-12-1.	データポータビリティに関する取組（データポータビリティを求める方法、対象範囲）	① ② ③ ※②、③については、①との差異についてご記載ください。
2-12-2.	利用者から取得した情報をもとに行うプロファイリング等により生成したデータのポータビリティに関する取組	※利用者から直接取得した利用者情報だけでなく、直接取得した情報をもとに生成した情報（興味・関心の情報等）についてもデータポータビリティが確保されていれば、その取組についてご記載ください。
2-13.	データポータビリティが可能である場合 ・提供されるデータのフォーマット ・提供先の要件 ・インターオペラビリティ確保に関する考慮状況	
2-14.	個人情報保護法に基づく開示請求への対応状況（電磁的な開示の実施状況、開示請求の方法、提供フォーマット等）	

3. 第三者や第三者の運営するウェブサイト・アプリ（以下「第三者のウェブサイト等」という。）を経由した情報収集の状況		
3-1.	第三者や第三者のウェブサイト等を経由した情報収集の状況（収集する情報、利用目的、収集場面等）	※第三者から利用者情報の提供を受ける場合や、第三者のウェブサイト等にJavascriptタグ・情報収集モジュールを設置することによって利用者情報を取得する場合はあれば、そのことについてご記載ください。
3-2.	情報収集する第三者や第三者のウェブサイト等の基準、条件	※利用者情報の提供元となる第三者や、情報収集モジュールを設置する第三者のウェブサイト等について、一定の条件を設けている場合には、その条件についてご記載ください。例えば、信条・健康情報等の要配慮情報を含む情報が提供される可能性がある第三者からは提供を受けない、Javascriptタグ・情報収集モジュールの設置により送信される情報により、要配慮情報がプロファイリングされる可能性がある第三者のウェブサイト等にはJavascriptタグ・情報収集モジュールを設置させない等、第三者や第三者のウェブサイト等に対する条件があればご記載ください。
3-3.	第三者や第三者のウェブサイト等に対し、どのように同意取得や通知を促しているか。また、促した結果の対応状況について確認しているか。	※第三者や第三者のウェブサイト等から利用者情報を収集する場合において、第三者や第三者のウェブサイト等に対し、利用者に対する同意取得や通知、説明等を実施するよう促しているか、どのように促しているか、促した結果の当該第三者による対応状況（適切に通知を行いオプトアウトの手段を提供しているか等）を確認しているかについてご記載ください。
3-4.	タグ・情報収集モジュールを提供している場合、第三者のウェブサイト等への当該タグ・情報収集モジュールに関する情報の提供状況（タグ・情報収集モジュールの仕様、外部送信規律への対応方法等）	※Javascriptタグ・情報収集モジュールを設置する第三者のウェブサイト等が外部送信規律に対応するためには、当該Javascriptタグ・情報収集モジュールの仕様（送信する情報の内容、送信先、利用目的等）について認識する必要があるところ、当該仕様について、どのように第三者のウェブサイト等に対して情報提供をしているかについて、ご記載ください。
3-5.	タグ・情報収集モジュールの仕様変更に関する情報提供（送信される情報の内容、送信先等の変更等）	
3-6-1.	複数の第三者や第三者のウェブサイト等から利用者情報を収集している場合の、それぞれの情報管理状況	※複数の第三者や第三者のウェブサイト等から利用者情報を収集している場合には、それぞれの取得元別に情報を管理しているのか、識別子等で互いに紐付ける等を行うことで一体的に管理しているのか、ご記載ください。
3-6-2.	第三者や第三者のウェブサイト等から収集した情報に基づくプロファイリング（セグメント化）の状況	※第三者や第三者のウェブサイト等から収集した情報に基づきプロファイリングを行う場合、その目的や利用する情報についてご記載ください。また、目的や利用する情報について、要配慮情報を生成するような目的で行わない、要配慮情報に該当するものを利用しない等、配慮を行っている事柄がある場合には、その点についてもご記載ください。
3-7-1.	第三者の保有する利用者情報と自社の保有する利用者情報を突合することで、広告施策等を実施するサービス（以下「データクリーンルーム等」という。）のサービス提供有無	※第三者から提供を受けた利用者情報と、自社で保有する利用者情報を突合することにより、第三者が利用者の分析を行ったり、広告施策を実施したりする利用者の興味関心等の情報を提供する、データクリーンルームやカスタムオーディエンス等のサービスを提供しているかについてご記載ください。なお、3-7-1～3-7-4において「第三者」とは貴社以外のすべての事業者をいい、貴社において提供を「委託提供」と整理されている場合を含みます。
3-7-2.	データクリーンルーム等のサービス提供を行っている場合、利用者情報の提供元の第三者へ同意取得をどのように促しているか、促した結果の対応状況について確認しているか	※第三者から利用者情報の提供を受けるに当たり、当該第三者に対して、利用者への説明や同意取得を実施することを促したり、提供の条件としたりしている場合には、その旨ご記載ください。また、同意取得を促した結果の当該第三者による対応状況（適切に通知を行い同意を取得しているか等）を確認しているかについてご記載ください。
3-7-3.	データクリーンルーム等のサービス提供を行っている場合、サービス利用事業者に対して、どのような情報を提供しているか。	※サービス利用事業者のユーザ等に関する統計情報のみか、ユーザ等の一人ひとりについて自社の利用者情報を付加して提供することがあるかについてご記載ください。
3-7-4.	データクリーンルーム等のサービス提供を行っている場合、自社の利用者に対して、データクリーンルーム等での突合目的で利用者情報を利用することを説明しているか	※第三者から提供を受けた情報と突合することで、第三者が利用者の分析を行ったり、広告施策を実施したりする利用者の興味関心等の情報を提供する形で自社サービスの利用者情報を利用していることについて、自社サービスの利用者に対して説明・同意取得を実施しているかについてご記載ください。
3-7-5.	データクリーンルーム等のサービス提供のために利用事業者から提供を受けた利用者情報を自社において利用しているか	
3-8-1.	サードパーティクッキーの廃止等の技術動向を踏まえた情報取得に関する方針及び変更点（取得方法、取得内容、利用目的等）	※サードパーティクッキーの廃止等の技術動向を踏まえ、第三者や第三者のウェブサイトを経由して取得する情報について、その取得方法、取得する情報の内容、利用目的等に変化があれば、その具体的内容についてご記載ください。
3-8-2.	コンバージョンAPI、ブラウザ内での分析等の代替技術	※サードパーティクッキーを用いず、広告のクリック等のイベントデータをAPI経由で取得し、コンバージョン計測や広告の最適化を行う技術（コンバージョンAPI等）を提供している場合、どのような情報を取得しているか、何をキーとして利用者を識別しているか、当該技術を導入している第三者や第三者のウェブサイト等に対し、利用者に対する同意取得や通知、説明等を実施するよう促しているか、どのように促しているか、促した結果の対応状況を確認しているか、ご記載ください。 ※閲覧履歴や興味関心等の利用者に関する情報をブラウザ内で処理し、広告の最適化等を行う技術を提供している場合、自社を含む外部へ利用者に関する情報を送信することがあるかについてご記載ください。
3-9-1.	ソーシャルログインにより授受される情報の内容、利用目的、利用者への説明	※自社のアカウントを用いたソーシャルログインを提供している場合には、ソーシャルログインを利用する事業者・サービスに対してどのような情報を提供しているのか、利用事業者・サービス側から求められた情報は全て提供しているのか、一定の制限を設けているのか（制限を設けている場合には、どのような制限を設けているか）。また、利用事業者・サービス側から提供される情報はるか、提供された情報は認証以外の目的に利用されることがあるのか、ある場合にはどのような目的で利用し、そのことをどのように利用者に対して説明しているのかについてご記載ください。
3-9-2.	ソーシャルログインを利用する事業者・サービスに対して審査を行っているか	※ソーシャルログインを利用する事業者やサービスに対して、利用前に審査を行っているか、行っている場合にはどのような観点で審査を実施しているかについてご記載ください。
4. 他社※へのデータ提供、他社との共同利用・連携の状況 ※グループ会社含む。		
4-1.	他社に対する、取得した利用者情報・位置情報に基づくデータ提供の内容、提供に関する留意点（ユーザへの説明、他社の監督、安全管理など）	
4-2.	利用者情報・位置情報の取得・活用に関する、他社との共同利用・連携状況、連携に関する留意点（ユーザへの説明、他社の監督、安全管理等）	
5. サードパーティによる情報取得への対応方針		
5-1.	自社サービスにおける外部送信規律への対応状況	
6. PIA・アウトカム・評価改善サイクルについての考え方		
6-1.	PIAの導入状況（GDPRのDPIAの具体的な実施方法や、その他の実施事例）	
6-2.	利用者情報の取扱いに関するアウトカムについての検討状況（検討している場合、どのような考え方に基づき判断しているか）	
6-3.	PIAの結果やアウトカムの利用者に対する説明や、利用者との双方向での対話に関する取組状況	※PIAの実施結果等について利用者に対する説明を行っているか、また貴社の取組に対する利用者の受け止めについて把握し、その結果を反映する取組がある場合には、その内容についてご記載ください。
6-4.	自社内監査または第三者監査における利用者情報の取扱状況の評価・改善に係る取組状況	※自社における利用者情報の取扱状況について、どのように監査・評価を行い、当該監査・評価結果についてどのように改善につなげているかについてご記載ください。
6-5.	6-4の評価・改善に用いる指標等	
7. 個人情報保護管理者の設置状況		
7-1.	設置状況	
7-2.	名称等	
7-3.	業務内容	